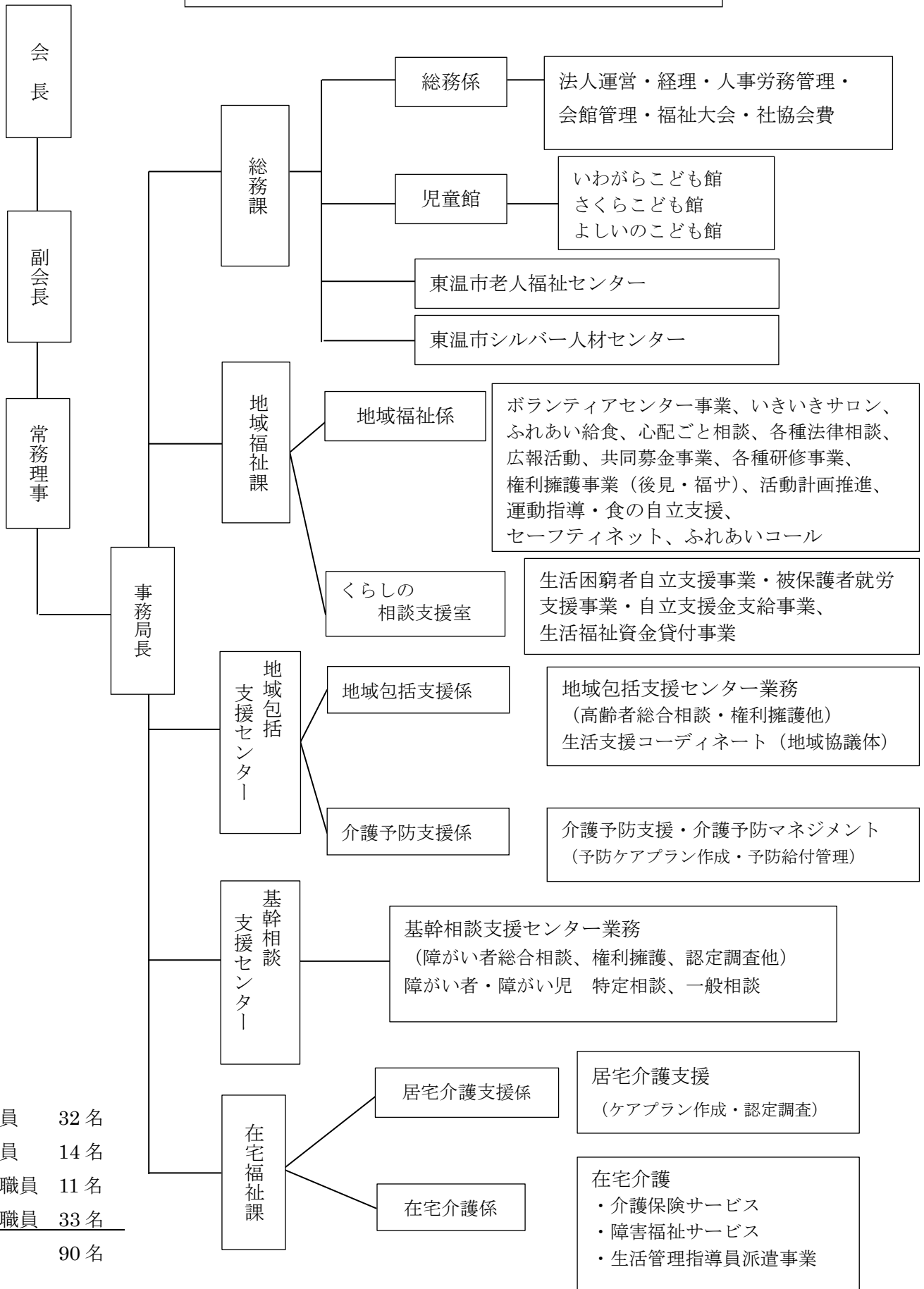


令和4年度 東温市社会福祉協議会 組織図

理事(10)、監事(2)、評議員(22)、第三者委員(2)



正規職員 32名
 嘱託職員 14名
 再雇用職員 11名
 パート職員 33名
 計 90名

令和4年度 東温市社会福祉協議会 事業報告書

総務課

1. 総務係

法人運営事業 ■財源（市補助金、県社協助成金、寄付金、会費）

概要：理事会、評議員会、監事会の開催、社協会費、役員報酬、職員給与、福利厚生、職員人事、職員研修、財産管理等法人運営の事務を行いました。

(1) 理事会の開催

① 第69回理事会

期 日：令和4年5月19日9:30～

場 所：東温市総合保健福祉センター3階大会議室

出席状況：出席者 理事7名、監事2名

協議内容：会長・常務理事の職務執行状況について

各種規程・規則の一部改正について

令和3年度東温市社会福祉協議会事業報告について

令和3年年度東温市社会福祉協議会資金収支決算報告について

評議員候補者の推薦について

評議員選任・解任委員会の開催について

理事候補者の推薦について

定時評議員会の開催について

②第70回理事会

期 日：令和4年10月27日9:30～

場 所：東温市総合保健福祉センター3階大会議室

出席状況：出席者 理事10名、監事2名

協議内容：各種規程・規則の一部改正について

会長及び常務理事の職務執行状況について

令和4年度重点取り組みの進捗状況について

令和4年度資金収支執行状況について

令和4年度中間監査報告

副会長の選定について

最低賃金改正に伴う時給単価の見直しについて

③ 第71回理事会

期 日：令和5年3月13日9:30～

場 所：東温市総合保健福祉センター2階第1第2会議室

出席状況：出席者 理事10名、監事2名

協議内容：各種規程・規則の一部改正について

令和4年度東温市社会福祉協議会資金収支補正予算（案）について

令和5年度東温市社会福祉協議会事業計画（案）について

令和5年度東温市社会福祉協議会資金収支予算（案）について

評議員会の開催について

(2) 評議員会の開催

① 第48回定時評議員会

期 日：令和4年6月13日9:30～

場 所：東温市総合保健福祉センター3階大会議室

出席状況：出席者21名、欠席1名

協議内容：各種規程・規則の一部改正について

令和3年度東温市社会福祉協議会事業報告について

令和3年度東温市社会福祉協議会資金収支決算報告について

役員の一部選任について

② 第49回評議員会

期 日：令和5年3月27日9:30～

場 所：東温市総合保健福祉センター3階大会議室

出席状況：出席者21名、欠席1名

協議内容：各種規程・規則の一部改正について

令和4年度東温市社会福祉協議会資金収支補正予算（案）について

令和5年度東温市社会福祉協議会事業計画（案）について

令和5年度東温市社会福祉協議会資金収支予算（案）について

(3) 監事会の開催

① 期 日：令和4年5月10日13:50～

場 所：東温市総合保健福祉センター2階ふれあい交流室

出席状況：出席者 2名

協議内容：令和3年度東温市社会福祉協議会事業報告について

令和3年度東温市社会福祉協議会資金収支決算について

預貯金・小口現金・切手等の確認

② 期 日：令和4年10月17日9:00～

場 所：東温市総合保健福祉センター2階ふれあい交流室

出席状況：出席者 2名

協議内容：令和4年度会計・事業の進捗状況、預貯金・小口現金・切手等の確認

(4) 評議員選任・解任委員会

① 期 日：令和4年6月14日13:30～

場 所：東温市総合保健福祉センター2階 ふれあい交流室

出席状況：出席者 外部委員2名、監事1名、事務局2名

欠席者 監事1名

協議内容：東温市社会福祉協議会評議員の一部選任について

(5) 第三者委員会

① 期 日：令和4年7月28日10:30～

場 所：東温市総合保健福祉センター2階 ふれあい交流室

出席状況：出席者 第三者委員1名、事務局7名

協議内容：ヒヤリハット、苦情報告、事故報告

(6) 社会福祉法人連携会議

- ① 期 日：令和5年2月8日 13:35～ WEB開催
参加状況：10事業所 14名
内 容：新型コロナ感染症対応に関するアンケート報告、情報交換

(7) 社協会員

本会の趣旨に賛同し、事業に協力・支援をいただける個人から会費を募り、各種事業の運営費として活用しました。

| 会員種別 | 摘 要 | 3年度 | 4年度 |
|------------------|-----------------|------------|------------|
| 一般会員 (500円) | 会費納入額 ① | 4,304,900円 | 4,306,500円 |
| | 会員数(会費納入世帯数) ② | 8,645世帯 | 8,580世帯 |
| | 組入り世帯数 ③ | 9,985世帯 | 9,876世帯 |
| | 加入率 ④ (②/③) | 86.58% | 86.88% |
| 特別会員 (2,000円) | 会費納入額 ⑤ | 316,000円 | 246,000円 |
| | 会員数 ⑥ | 158口 | 123口 |
| 合 計 | 会費納入合計額 ⑦ (①+⑤) | 4,620,900円 | 4,552,500円 |

会費充当事業：サロン推進費、福祉団体助成、ボランティア事業費、広報活動費、ふれあい給食事業費、相談事業費、子育て支援、地区活動助成金

(8) 東温市社会福祉大会

新型コロナ感染症のため中止しましたが、東温市主催の東温市社会福祉功労者表書式において福祉功労者(社会福祉協議会会長表彰)の表彰を行いました。

(9) 職員研修

1 外部研修への参加

職員の資質向上を図るため、外部研修への出席、参加

2 全職員を対象とした内部研修

新型コロナ感染症拡大予防のため集合研修を中止し書面配布1回実施

事業計画、組織体系、法令順守、安全衛生管理計画、交通安全について

株式会社PHP研究所 eラーニング受講

常勤職員対象 「セルフケアによるストレス対策」2.5時間

係長以上対象 「職場のメンタルヘルス」3時間

「管理職のためのハラスメント講座2.5時間」

(10) まごころ銀行運営事業

住民や企業・団体からの善意の金品を預かり、高齢者や障がい者等への福祉サービス事業に活用しました。

| 年度 | 寄付件数 | 寄付金額 |
|-----|------|----------|
| 4年度 | 11件 | 208,169円 |
| 3年度 | 18件 | 556,311円 |

【まごころ福祉基金】

平成 28 年、東温市在住の方より、東温市の地域福祉のために使って欲しいと多額のご寄附をいただいたことから、「まごころ福祉基金」を創設しました。

地域からの申請を基金運営委員会において審査し助成を行いました。

| | | |
|--------------------|------|-----------|
| 環境整備、地域福祉事業への助成 | 5 地区 | 348,000 円 |
| 高校入学支援金（準要保護世帯）の支給 | 31 人 | 620,000 円 |
| 合計 | | 968,000 円 |

（1 1） 児童館運営事業 ■財源（市受託金）

児童の健やかな成長を助長するため、健全な遊び場と体験的な学習の機会を提供し、健康を増進するとともに、情緒を豊かにすることを目的として設置された児童館に職員を配置しました。

| 年度 | いわがら | さくら | よしいの | 合 計 |
|------|------------------------|-----------------------|------------------------|-------------------------|
| 4 年度 | 15,186 人/年 (51 人/日) | 8,073 人/年 (27 人/日) | 17,514 人/年 (59 人/日) | 40,773 人/年 (137 人/日) |
| 3 年度 | 9,287 人/年 (40 人/日) | 6,362 人/年 (28 人/日) | 12,138 人/年 (53 人/日) | 27,787 人/年 (121 人/日) |

（1 2） 東温市老人福祉センター運営事業 ■財源（市受託金）

東温市老人福祉センターに、1 名の職員を配置し、センターの管理運営、高齢者の交流、生きがいづくりの場所を提供しました。

| 年度 | 利用回数/年 | 利用者数/年 |
|------|---------|----------|
| 4 年度 | 1,277 回 | 12,634 人 |
| 3 年度 | 956 回 | 7,998 人 |

（1 3） 東温市シルバー人材センター事業 ■財源（シルバー人材センター受託金）

シルバー人材センター事業を支援するため、2 名の職員を派遣しました。

| | |
|----------------|-------------------------|
| 令和 5 年 3 月登録者数 | 162 人（男性 125 人、女性 37 人） |
|----------------|-------------------------|

地域福祉課

1. 地域福祉係

概要：住み慣れた地域で、生き生きと生活出来るよう地域や住民活動の推進・強化を図るため各種事業を行いました。

(1) ふれあい・いきいきサロンの推進・支援 ■財源（市補助金、社協会費）

小地域においてボランティアと利用者が一体となり、地域の実情に応じた自由な発想で取り組める活動を実施することにより、地域を作り上げていくためのコミュニティー作りを推進しました。

| 年度 | 内容 | 実績 |
|-----|---------------------------------------------|-------|
| 4年度 | ふれあい・いきいきサロン数 高齢者 51、障がい者 1、子育て 1、家族介護 1 | 54 か所 |
| | サロン訪問、送迎支援 | 111 回 |
| | お世話人会の開催 | 2 回 |

(2) ボランティアセンター事業 ■財源（市補助金、社協会費）

ボランティアによる地域福祉活動の推進を助長するため、相談援助、講座の開催、広報活動等を実施しました。

| 項目 | 内容 | 実績 |
|--------------------|-----------------------------------------|---------------------|
| ボランティア登録 | 個人登録数 団体登録数 | 13 名 35 団体 |
| ボランティア講座 | 笑い文字講座 レクスポーツ講座 傾聴ボランティア講座 | 10 回 11 回 5 回 |
| ボランティア 連絡協議会の支援 | 連絡協議会の事務局として、事務処理を行い、 後方支援を実施 | 定例会 10 回 総会 1 回 |
| 冬休みふれあい教室 | 小学生を対象とし福祉体験事業を実施 | 1 回 |
| 福祉教育 | 市内小・中学校で、高齢者疑似体験や車いす体験、視聴覚障がいに係る教育を実施 | 14 回 |
| 海渡る車いす事業 | 地雷等の被害者を支援するため、無償提供を受けた車いすを補修し、カンボジアに輸送 | 1 回 |

(5) 子育て支援事業「すくすく」 ■財源（市補助金、すくすく会費）

就園前の乳幼児と保護者を対象に、育児中の親子の交流の場、情報交換の場として、中央公民館と川内福祉館において、児童厚生員を配置し、育児相談や集団あそびを実施しました。

| 年度 | 実施回数 | 延利用者数 | 1 回平均数 | 会 員 数 |
|-----|------|-------|--------|-----------------------|
| 4年度 | 45 回 | 545 人 | 12.1 人 | 59 人 (26 家族、子ども 33 人) |
| 3年度 | 27 回 | 320 人 | 11.8 人 | 58 人 (25 家族、子ども 33 人) |

(6) ふれあい給食サービス事業 ■財源（市補助金、社協会費）

市内の80歳以上の独居高齢者のうち、安否確認が必要であると民生委員が認めた方に対し、月2回昼食を提供し、対象者の孤立感の解消を図りました。

| 地区 | 実施回数 | 配食数 | 1回平均配食数 | 延調理ボランティア数 | 1回平均ボランティア数 |
|----|------|--------|---------|------------|-------------|
| 重信 | 22回 | 1,787食 | 73食 | 227人 | 10人 |
| 川内 | 22回 | 1,511食 | 69食 | 196人 | 9人 |
| 合計 | 44回 | 3,298食 | 142食 | 423人 | 19人 |

(7) 各種相談事業 ■財源（市補助金、社協会費）

住民を対象に各種の相談事業を行い、住民の福祉の向上に資することを目的に実施しました。

| 4年度実績 | | 心配ごと相談 | 弁護士 | 司法書士 | 行政書士 | 土地家屋 | 税理士 | 合計 |
|-------|----|--------|-----|------|------|------|------|-----|
| | 回数 | 24回 | 12回 | 12回 | 6回 | 4回 | 11回 | 69回 |
| 件数 | 8件 | 67件 | 30件 | 8件 | 4件 | 20件 | 137件 | |

(8) 福祉サービス利用援助事業 ■財源（県社協受託金、市補助金、利用料）

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等で、自分の判断に自信のない方を対象に福祉サービスの利用やそれに伴う日常的な金銭管理の支援を行いました。

| 4年度実績 | 認知症高齢者 | 知的障がい者 | 精神障がい者 | その他 | 利用者計 |
|-------|--------|--------|--------|-----|------|
| | 2人 | 4人 | 8人 | 1人 | 15人 |

(9) 法人後見事業 ■財源（市補助金、報酬）

精神上の障がいにより、判断能力が不十分な方に対して、家庭裁判所の指導監督の下、財産管理や身上監護を行いました。

| 4年度実績 | 類型 | 認知症高齢者 | 知的障がい者 | 精神障がい者 | 利用者計 |
|-------|----|--------|--------|--------|------|
| | 後見 | 0人 | 5人 | 1人 | 6人 |
| | 保佐 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| | 補助 | 0人 | 1人 | 1人 | 2人 |
| | 計 | 0人 | 6人 | 2人 | 8人 |

(10) 社会貢献事業 ■財源（自主財源）

市内の社会福祉法人と連携し、介護職員の育成を図るため、介護職員初任者研修事業を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止しました。

(11) 共同募金配分金事業 ■財源 (赤い羽根募金配分金、歳末募金配分金)

愛媛県共同募金会東温市支会が行った赤い羽根募金及び歳末たすけあい募金運動による募金を愛媛県共同募金会から配分金として受け、地域福祉向上のために、各種事業に活用しました。

① 赤い羽根共同募金運動実績 (令和5年度事業用)

令和4年度募金目標額 6,456,000円 達成率 88.7%

| 募金別方法 | 実績額 | 寄付件数 |
|--------|------------|--------|
| 戸別募金 | 3,990,340円 | 8,102件 |
| 法人募金 | 653,310円 | 228件 |
| 学校募金 | 42,594円 | 8件 |
| 職域募金 | 918,000円 | 64件 |
| その他の募金 | 122,904円 | 16件 |
| 合計 | 5,727,148円 | 8,418件 |

② 令和4年度共同募金地域配分実績

単位：円

| 費目 | 配分内容 | 決算額 |
|---------------------------|-----------------|-----------|
| 老人福祉活動費 1,414,899円 | 高齢者サロン助成 (53ヶ所) | 1,260,000 |
| | サロン整備費 | 110,330 |
| | クロッケー大会 | 44,569 |
| 障がい児・者福祉活動費 260,360円 | 身体障害者協会 | 70,000 |
| | 知的障害者の会ふきのとう助成 | 70,000 |
| | 障がい児・者サロン助成 | 25,000 |
| | 障がい児・者仲間づくり事業 | 95,360 |
| 児童・青少年福祉活動費 895,854円 | 夏休み福祉体験事業 | 72,073 |
| | 子育て支援すくすく | 29,706 |
| | とうおん♡ふれあい食堂 | 92,360 |
| | 子どもの育ちを応援する事業 | 101,816 |
| | 入学応援事業 | 26,579 |
| | ふれあいニコニコカレンダー作成 | 573,320 |
| 福祉育成・援助活動費 597,573円 | 地区活動事務費 (募金額7%) | 277,554 |
| | 福祉教育教材費 | 107,574 |
| | 東温市食生活改善推進協議会 | 70,000 |
| | みんなで学ぶ防災教室 | 62,965 |
| | 災害備品整備費 | 79,480 |
| ボランティア活動育成事業費 452,880円 | ボラ連加入団体助成 | 390,000 |
| | 共同募金PR事業 | 62,880 |
| 合計 | | 3,621,566 |

③ 歳末たすけあい運動実績

| 運動期間 | 募金実績 |
|--------------|------------|
| 12月1日～12月31日 | 2,390,071円 |

④ 令和4年度歳末たすけあい運動配分実績

単位：円

| 費目 | 単価 | 件数 | 決算額 |
|---------------------------------|--------|------|-----------|
| 東温市出身者児童施設入所者見舞金 | 5,000 | 2人 | 10,000 |
| 施設入所者の内、中学校3年生への見舞金 | 30,000 | 1人 | 30,000 |
| 施設入所者の内、高校3年生への見舞金 | 50,000 | 0人 | 0 |
| 市内特養、障がい者施設及び東温市出身者児童施設利用者への見舞品 | | 445人 | 86,330 |
| 独居高齢者への見舞品 | 1,515 | 474人 | 718,660 |
| 紙おむつ購入費助成事業 | | | 679,470 |
| 地区活動助成（募金額7%） | (7%) | 34地区 | 165,611 |
| 中学校入学支援金支給事業（準要保護世帯） | 20,000 | 35人 | 700,000 |
| 合 計 | | | 2,390,071 |

(12) 運動指導事業■財源（市受託金）

① プール使用型運動指導事業

65歳以上の高齢者を対象に、「ふるさと交流館さくらの湯」プールを利用し、水中運動を継続的に実施することにより、生活習慣病や要介護状態になることを予防するとともに、健康づくりに寄与することを目的に実施しました。

| 年度 | 実施回数 | 利用者数 | 延利用者数 | 1回平均利用者数 |
|-----|------|------|-------|----------|
| 4年度 | 75回 | 47人 | 826人 | 11人 |

② 短期集中運動講座事業

高齢者を対象に集中的に運動を行うことにより、生活習慣病や要介護状態になることを予防するとともに、運動の必要性・楽しさを理解し継続して運動をしてもらうことを目的として実施しました。

| 年度 | 実施回数 | 延利用者数 | 1回平均利用者数 |
|-----|--------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 4年度 | 内訳) 重信地区 14回 川内地区 14回 | 内訳) 重信地区 406人 川内地区 229人 | 内訳) 重信地区 29人 川内地区 16人 |

③介護予防運動指導事業

65歳以上の方を対象として、川内健康センターにおいて継続的に運動を実施することにより、要介護状態となることを予防する目的として実施しました。

| 年度 | 実施回数 | 利用者数 | 延利用者数 | 1回平均利用者数 |
|-----|------|------|--------|----------|
| 4年度 | 146回 | 76人 | 1,979人 | 13人 |

④地域介護予防活動支援事業

介護予防に取り組みたいグループに対し、自主グループの立ち上げ支援及び活動継続のための支援を行うことを目的として実施しました。

| 年度 | 実施回数 | 延利用者数 | 1回平均利用者数 |
|-----|------|-------|----------|
| 4年度 | 72回 | 702人 | 9人 |

(13) セーフティネットワーク事業 ■財源（市受託金）

災害時の自力避難を困難とする高齢者、障がい者等のうち、本人または家族の同意があった方を対象に、避難行動要支援者名簿を作り、個別避難計画の作成、管理を行いました。

| 項目 | 内容 | 目標 |
|-------|----------------------------------------------|---------|
| 名簿整備 | 地区や団体への制度説明 | 16回 |
| | 避難行動要支援者名簿の精査を行うため、ハザードマップを活用し、真に支援を必要とされた件数 | 6件 |
| 計画策定率 | 同意があった方の中で、計画の策定を行った割合 | 策定率 48% |

(14) 食の自立支援事業および栄養改善見守り配食事業 ■財源（市受託金）

高齢者の食の自立を促進するため、調理が困難な高齢者に対し、栄養のバランスのとれた食事を訪問により提供することで、健康維持、安否の確認、孤立感の解消を図りました。

| 年度 | 昼食利用者数 | 夕食利用者数 | 総配食数 | 利用者数(延べ) |
|-----|--------|--------|---------|----------|
| 4年度 | 3,523食 | 7,239食 | 10,762食 | 508人 |
| 3年度 | 4,968食 | 8,938食 | 13,906食 | 597人 |

(15) 独居高齢者ふれあいコール ■財源（自主財源）

65歳以上の本会に登録された独居高齢者に対して、週2回程度電話にて安否確認を行いました。

| 年度 | 利用者数 | 年間コール数 |
|-----|---------------|--------|
| 4年度 | 8名（男性3人、女性5人） | 539回 |
| 3年度 | 6名（男性2人、女性4人） | 421回 |

(16) 地域介護予防活動拠点事業（サードプレイスのふれあい） ■財源（市受託金）

川内健康センターの2階を拠点とし、地域の方々が気軽に立ち寄れる居場所づくりのため、体操、趣味活動、研修会等の事業を実施しました。

| 項目 | 内容 | 実施回数 | 参加者数 |
|------------------|----------------|------|--------|
| 各種教室 | すまいる筋トレ（月曜日） | 44回 | 690人 |
| | ふれあいハーモニー（火曜日） | 47回 | 787人 |
| | 手芸工作（木曜日） | 43回 | 668人 |
| | 健康マーじゃん（金曜日） | 70回 | 1,407人 |
| その他研修等参加者及び一般来所者 | | | 4,538人 |
| 合計 | | | 8,090人 |

(17) 広報・啓発活動の実施

住民の方に社協事業を広く理解してもらうため、情報誌である社協だよりを発行しました。また、気軽に情報が得られるようホームページを開設し、定期的に更新をしました。

| | |
|-----------|--------|
| 社協だより全戸配布 | 年6回 |
| ホームページ閲覧数 | 9,372件 |

(18) 助成金支出事業 ■財源（市補助金・社協会費・寄付金・共同募金）

地域福祉を推進する団体や地区等に対して、育成及び公益的な活動を支援するため下記の助成を行いました。

| 項目 | 内容 | 実績 |
|------------|---------------------------------------|------------------|
| 青少年福祉助成 | 保育所・幼稚園・小中学校への福祉活動に関する助成 | 19か所 |
| 地区活動助成 | 市内行政区の活動費を助成 | 35か所 |
| 入学支援金助成 | 中学・高校等入学予定の準要保護世帯 | 中学 35人 高校 31人 |
| 紙おむつ購入助成 | 月額上限8,000円の1/3を助成 | 延べ652名 |
| サロン活動助成 | 市内登録サロンを対象に活動費を助成 | 54か所 |
| ボランティア団体助成 | ボラ連加入団体対象に活動費を助成 | 13団体 |
| 各種団体助成 | 東温市老人クラブ連合会・東温市母子寡婦福祉会・東温市ボランティア連絡協議会 | 3団体 |
| 障がい者団体助成 | 東温市身体障害者協会・ふきのとう | 2団体 |
| 福祉育成援助活動助成 | 東温市食生活改善推進協議会 | 1団体 |
| まごころ福祉基金助成 | 市内行政区に募集し助成 | 5地区 |

2. 地域福祉課 ぐらしの相談支援室

概要：生活の困りごとの相談を受け付け、一人ひとりの状況に応じてプラン作成や貸付等、専門の機関と連携しながら自立に向けた支援を行いました。

(1) 生活困窮者自立相談支援事業 ■財源（市受託金）

生活困窮者の相談に対応する窓口の設置し、相談対応や支援、支援計画の作成を行い、福祉事務所、ハローワーク、関係機関等のネットワークづくり、社会資源の開発を行いました。

| 年度 | 新規相談者 | 利用申込数 | 支援調整会議 | 支援会議 | 支援実績 |
|-----|-------|-------|--------|------|--------|
| 4年度 | 317人 | 69件 | 12回 | 4回 | 2,336件 |
| 3年度 | 291人 | 156件 | 12回 | 9回 | 3,621件 |

(2) 生活困窮者等就労準備支援事業 ■財源（市受託金）

就労に対する不安がある方を対象に、個別に就労準備支援プログラムを作成し、就労に向けた基礎能力を養うなど就労に向けた準備の支援を行いました。

| 新規プラン策定 | 生活困窮者 | 1人 |
|---------|-------|----|
| | 被保護者 | 0人 |

(3) 生活困窮者等家計改善支援事業 ■財源（市受託金）（令和2年度開始）

家計状況の見える化と根本的な課題を把握し、相談者自らが家計を管理できるよう、状況に応じた支援計画を作成し、相談支援、関係機関へのつなぎなどを行いました。

| 新規プラン策定 | | 再プラン策定 | | プラン終結 | |
|---------|----|--------|----|-------|-----|
| 生活困窮者 | 5件 | 生活困窮者 | 1件 | 生活困窮者 | 4件 |
| 被保護者 | 7件 | 被保護者 | 6件 | 被保護者 | 16件 |

(4) 被保護者就労支援事業 ■財源（市受託金）

生活保護法に基づき、被保護者からの就労に関する相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、就労支援を行いました。

| 年度 | 利用申込者 | 紹介就職者 | 自己就職者 | 支援中 | 期間満了 | 転出者 |
|-----|----------|-------|-------|-----|------|-----|
| 4年度 | 6人(再申込2) | 0人 | 0人 | 1人 | 5人 | 0人 |
| 3年度 | 7人(再申込1) | 2人 | 1人 | 3人 | 1人 | 0人 |

(5) 生活福祉資金貸付事業 ■財源（県社協受託金）

低所得者、障がい者または高齢者の世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進や社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的として実施しました。

| 年度 | 相談件数 | 新規貸付件数 |
|-----|--------|--------|
| 4年度 | 583件 | 42件 |
| 3年度 | 1,914件 | 310件 |

地域包括支援センター

概要：地域の高齢者を総合的に支援するとともに、介護予防事業に取り組みました。

また、要支援 1、2 の方の介護予防支援計画の作成を行いました。

【包括的支援事業】 ■財源（市受託金）

地域高齢者へ総合的な支援（包括的な支援）を行いました。

【介護予防支援事業】 ■財源（自主財源、市補助金）

介護保険対象者のうち、要支援者・事業対象者に対するケアプランの作成を行いました。

【任意事業】 ■財源（市受託金）

閉じこもり予防、認知症予防に関する事業を行いました。

● 4 年度地域包括支援センター事業実績数

1. 包括的支援事業

| 事業・事業名 | 3 年度 | 4 年度 |
|-----------------------|----------------------|------------------------|
| 総合相談支援事業 | | |
| 総合相談延べ人数（人） | 2750 | 2762 |
| 権利擁護事業 | | |
| 消費者被害・消費者トラブル（人） | 12 | 3 |
| 成年後見制度に関する相談（人） | 15 | 13 |
| 高齢者虐待に関する相談（人） | 69 | 166 |
| 老後の安心教室（回） | 3 | 3 |
| 在宅医療介護連携事業 | | |
| 医療介護連携を含めた相談（人） | 408 | 253 |
| 包括的・継続的マネジメント支援事業 | | |
| 介護支援専門員からの相談対応 | 144 | 99 |
| 介護支援専門員・介護従事者連絡会（回） | 9 | 11 |
| 地域密着型事業所の運営推進会議の出席（回） | 6 | 7 |
| ケアプラン・コメント指導（件） | 386 | 421 |
| 介護予防把握事業 | | |
| 高齢者実態把握（人） | 75 | 214 |
| 生活支援体制整備事業 | | |
| 第 2 層協議体参加回数（回） | 重信 8 川内 6 合同 2 | 重信 22 川内 10 合同 2 |
| 第 1 層協議体開催回数（回） | 1 | 1 |
| 認知症総合支援事業 | | |
| 認知症に関わる相談支援（人） | 209 | 187 |
| 初期集中支援事業 事業利用実人数（人） | 8 | 5 |
| 相談支援延べ人数（人） | 99 | 64 |
| 地域ケア会議推進事業 | | |
| 地域ケア個別会議開催（回） | | |
| （自立支援） | 10 | 10 |
| （困難事例対応） | 11 | 9 |

2. 任意事業

| 事業・事業名 | 3年度 | 4年度 |
|----------------------|-----|-----|
| 介護相談員派遣事業 延派遣人数(人) | 78 | 51 |
| 家族介護教室 延参加者数(人) | 53 | 109 |
| 認知症サポーター養成講座 実施回数(回) | 5 | 13 |

| 事業・事業名 | 3年度 | 4年度 |
|---------------|-----|-----|
| サロン支援 出前講座(回) | 17 | 15 |

● 4年度介護予防支援事業実績

単位：人

| 請求月 | 包括担当数 | 委託件数 | 合計 | 委託率 (%) | 初回件数 |
|-----------|-------|-------|-------|------------|------|
| 4月 | 270 | 180 | 450 | 40 | 12 |
| 5月 | 269 | 181 | 450 | 40 | 18 |
| 6月 | 257 | 179 | 436 | 41 | 12 |
| 7月 | 298 | 184 | 482 | 38 | 16 |
| 8月 | 272 | 189 | 461 | 41 | 18 |
| 9月 | 277 | 183 | 460 | 40 | 8 |
| 10月 | 277 | 186 | 463 | 40 | 10 |
| 11月 | 276 | 190 | 466 | 41 | 17 |
| 12月 | 281 | 195 | 476 | 41 | 19 |
| 1月 | 286 | 196 | 482 | 41 | 13 |
| 2月 | 275 | 190 | 465 | 41 | 10 |
| 3月 | 272 | 188 | 460 | 41 | 6 |
| 合計 | 3310 | 2241 | 5551 | | 159 |
| 4度 月平均 | 275.8 | 186.8 | 462.6 | 40.4 | 13.3 |
| 3度 月平均 | 252.0 | 200.0 | 452.2 | 44.2 | 12.9 |

【委託数事業所 34】R5年3月末現在

基幹相談支援センター

概要：障がい者のワンストップ相談窓口として、専門相談、地域移行・地域定着、関係機関とのネットワーク、権利擁護・虐待防止等の業務を行いました。

障がい児・者が、住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるよう支援していくため、保健師、社会福祉士、精神保健福祉士、相談支援専門員の専門職を配置し、きめ細やかな支援を行いました。

●総合相談事業 ■財源（市受託金）

障がい児・者に対する総合相談窓口として、適切な支援に繋がるよう関係機関との情報を密にし、利用者の不安解消・情緒安定を図りました。

【4年度相談者実数】

単位：人

| | 身体 | 重心 | 知的 | 精神 | 発達 | 高次脳 | 難病 | その他 | 合計 |
|------|----|----|-----|----|----|-----|----|-----|-----|
| 障がい児 | 9 | 9 | 23 | 4 | 30 | 1 | 2 | 60 | 138 |
| 障がい者 | 46 | 18 | 77 | 71 | 6 | 2 | 1 | 73 | 294 |
| 合計 | 55 | 27 | 100 | 75 | 36 | 3 | 3 | 133 | 432 |

3年度相談者数 455人

【4年度支援実件数】

単位：件

| | | | |
|------------------|-------|-----------------|-------|
| 福祉サービス利用等に関する支援 | 2,015 | 金銭管理に関する支援 | 83 |
| 障がいや病状の理解に関する支援 | 458 | 日常生活に関する支援 | 166 |
| 健康・医療に関する支援 | 717 | 就労に関する支援 | 67 |
| 不安の解消・情緒安定に関する支援 | 730 | 社会参加・余暇活動に関する支援 | 15 |
| 保育・教育に関する支援 | 286 | 権利擁護に関する支援 | 59 |
| 家族関係・人間関係に関する支援 | 361 | 住宅入居等に関する支援 | 30 |
| 家計・経済に関する支援 | 78 | その他 | 63 |
| 合計 | | | 5,128 |

3年度支援延べ件数 5,243件

●地域自立支援協議会（定例会・専門部会事務局）

子ども部会：合計12回

子ども部会(3回)、事業所部会(1回)、交流会(2回)、茶話会(1回)、打合せ(5回)、

成人部会：合計9回

成人部会(3回)、小部会(1回)、打合せ(5回)

相談支援部会：合計8回

相談支援部会(6回)、打合せ(2回)

運営協議会：合計2回

●勉強会や研修会等の開催

東温市福祉サービス関係団体連絡会（虐待勉強会：1回、事例検討：1回）

社会福祉士実習（3回）、相談援助実習(1回)、相談支援専門員研修（初任者3回、現任、4回）

●教育・保健・福祉・医療との連携・・・支援会議に出席

教育・保育（30回）、保健（7回）、行政(16回)、福祉（6回）、医療（15回）、家族(1回)

特別支援学校(3回)

●障害者総合支援法に基づく認定調査 135件 ■財源【市受託金】

●特定相談支援事業（サービス等利用計画作成） ■財源【自主財源】

支援実人数 成人 294 人、児童 138 人

計画作成、モニタリング件数 成人 546 件、児童 224 件

在宅福祉課

1. 居宅介護支援係（ケアマネジャー）

概要：介護保険対象者に対して、利用者の要望に応じながら、サービス事業者間の調整を行い介護サービス計画（ケアプラン）を作成し、安心して在宅生活が営めるように支援しました。

【居宅介護支援事業】 ■財源（自主財源）

要支援、要介護状態と認定された方が、安心して介護サービスを利用できるよう、ケアプランを作成し、関係機関との連絡調整、相談に応じました。

●4年度居宅介護支援実績（ケアプラン作成業務）

単位：人

| 作成月 | 要支援 1 要支援 2 | 要介護 1 | 要介護 2 | 要介護 3 | 要介護 4 | 要介護 5 | 合計 |
|------------|----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|--------|
| 4月 | 3 | 49 | 35 | 23 | 13 | 7 | 130 |
| 5月 | 3 | 46 | 36 | 21 | 12 | 6 | 124 |
| 6月 | 3 | 43 | 37 | 24 | 11 | 5 | 123 |
| 7月 | 4 | 45 | 32 | 23 | 12 | 5 | 121 |
| 8月 | 5 | 42 | 35 | 23 | 15 | 7 | 127 |
| 9月 | 5 | 40 | 39 | 21 | 15 | 4 | 124 |
| 10月 | 4 | 40 | 34 | 23 | 14 | 4 | 119 |
| 11月 | 6 | 39 | 32 | 23 | 17 | 4 | 121 |
| 12月 | 6 | 38 | 32 | 21 | 19 | 4 | 120 |
| 1月 | 6 | 40 | 29 | 20 | 18 | 6 | 119 |
| 2月 | 6 | 39 | 31 | 21 | 17 | 4 | 118 |
| 3月 | 7 | 39 | 34 | 19 | 17 | 4 | 120 |
| 合計 | 58 | 500 | 406 | 262 | 180 | 60 | 1466 |
| 4年度 月平均 | 4.8% | 41.6% | 33.8% | 21.8% | 15% | 5.0% | 122.1% |
| 3年度 月平均 | 1.75% | 46.7% | 36.8% | 21.8% | 11.7% | 5.4% | 124.0% |

令和5年3月末職員数：介護支援専門員4名

●要介護認定調査実績7件

2. 在宅介護係（ホームヘルパー）

（1）介護保険事業

概要：介護保険対象者に対して、介護サービス計画（ケアプラン）を作成する居宅介護支援事業や他のサービス事業者、医療等と連携し、介護サービス計画（ケアプラン）に基づきホームヘルパーを派遣する訪問介護事業を行いました。

（訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業） ■財源（自主財源）

要支援、要介護状態と認定された方に対して、介護サービス計画に基づき、ホームヘルパーが訪問し、身体介護や生活援助を行いました。

●4年度生活支援総合事業・訪問介護実績

単位：人

| 作成月 | 要支援1 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合計 |
|------------|--------------|-------|------|------|------|------|-------|
| 4月 | 30 | 21 | 9 | 6 | 3 | 3 | 72 |
| 5月 | 29 | 20 | 9 | 6 | 3 | 3 | 70 |
| 6月 | 28 | 20 | 9 | 6 | 3 | 3 | 69 |
| 7月 | 25 | 17 | 9 | 6 | 3 | 3 | 63 |
| 8月 | 23 | 15 | 9 | 6 | 3 | 3 | 59 |
| 9月 | 25 | 18 | 7 | 5 | 4 | 2 | 61 |
| 10月 | 25 | 17 | 8 | 4 | 4 | 2 | 60 |
| 11月 | 25 | 17 | 7 | 3 | 5 | 2 | 59 |
| 12月 | 27 | 15 | 7 | 4 | 5 | 2 | 60 |
| 1月 | 26 | 15 | 7 | 2 | 5 | 2 | 57 |
| 2月 | 24 | 17 | 6 | 2 | 5 | 2 | 56 |
| 3月 | 26 | 16 | 6 | 2 | 5 | 2 | 57 |
| 合計 | 313 | 208 | 93 | 52 | 48 | 29 | 743 |
| 4年度 月平均 | 26% | 17.3% | 7.6% | 4.3% | 4% | 2.4% | 61.9% |
| 3年度 月平均 | 28.8% | 20.4% | 8.7% | 6.2% | 2.4% | 2.2% | 68.7% |

(2) 障害福祉サービス等事業（障がい者に対するホームヘルプ事業）

概要：障害福祉サービス等利用対象者に対して、「サービス等利用計画」等に基づきホームヘルパーを派遣するサービスを行いました。

【障害福祉サービス事業・地域生活支援事業】 ■財源（自主財源）

障害者総合支援法に基づく居宅介護（障がい者に対するホームヘルプ事業）、重度訪問介護、同行援護（視覚障がい者に対する移動支援）、その他、地域生活支援（視覚障害者以外の移動支援）を行いました。

●4 年度障害福祉サービス実績

単位：人

| 年度 | 区分 | 身体 | 知的 | 精神 | 児童 | 合計 |
|------|----------|----|----|----|----|----|
| 4 年度 | 居宅介護 | 5 | 4 | 15 | 2 | 26 |
| | 重度訪問介護 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 同行援護 | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 地域支援（移動） | 2 | 2 | 6 | 0 | 10 |
| | 合計 | 13 | 6 | 21 | 2 | 42 |
| 3 年度 | 居宅介護 | 3 | 5 | 16 | 2 | 26 |
| | 重度訪問介護 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 同行援護 | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 地域支援（移動） | 2 | 2 | 6 | 0 | 10 |
| | 合計 | 11 | 7 | 22 | 2 | 42 |

(3) 生活管理指導員派遣事業

概要：介護保険制度の対象から外れた社会適応が困難な高齢者等に対して、日常生活に対する支援・指導を、生活管理指導員を派遣することにより、利用者が自立して在宅で生活を送ることが可能なよう支援を行いました。

【生活管理指導員派遣事業】 ■財源（市受託金）

（生活管理指導員としてヘルパーを派遣する。）現在の対象者 0 名

| 年 度 | 利用者数 | 派遣回数 | 派遣時間 |
|------|------|------|------|
| 4 年度 | 0 人 | 0 回 | 0 時間 |
| 3 年度 | 0 人 | 0 回 | 0 時間 |

(4) 介護職員の処遇改善 ■財源（自主財源）

やりがいある職場作りのため、訪問介護員の処遇改善を図りました。

1. 処遇改善手当の支給

4 年度実績：総額 8,498,290 円（3 年度実績 9,440,310 円）

2. 特別休暇制度の活用

（資格取得、研修等参加職員に対し特別休暇の付与）

令和 5 年 3 月末現在、訪問介護員 23 名（常勤職員 7 人、パート職員 15 人）